

地域子ども・子育て支援事業の見直しについて

【1 利用者支援事業】

新たに施設を開設する計画があることから、上方修正を行います

《見直し理由》

令和5年度に思春期保健・母子保健の包括的な支援拠点として、(仮称)母子健康支援センターを開設し、相談・交流・学びあう、コーディネイト機能を活かし、保健師・助産師・心理士・保育士等の専門職が思春期世代・子育て世代の支援を行う予定です。

また、利用者支援事業の基本型及び母子保健型の機能を兼ね備える基幹型子育て世代包括支援センターも併せて設置し、妊娠期から子育て期までの切れ目ない子育て支援を継続しつつ、既存の子育て世代包括支援センター(中央・南・西・北)をとりまとめる役割を担う予定であり、量及び確保の内容を見直します。

《計画値》

(単位：か所)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み	基本型・特定型	6	6	6	6	6
②確保の内容	基本型・特定型	6	6	6	6	6

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み	母子保健型	6	6	6	6	6
②確保の内容	母子保健型	6	6	6	6	6

※こども保育課、すこやかセンター、各保健センター及び分室(4か所)で実施



《実績と見直し》

(単位：か所)

		実績		推計	見直し	
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み	基本型・特定型	6	7	7	8	8
②確保の内容	基本型・特定型	6	7	7	8	8

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み	母子保健型	6	6	6	7	7
②確保の内容	母子保健型	6	6	6	7	7

R3 駅前すくすくひろば(基本型・特定型)開設

R5 (仮称)母子健康支援センター開設予定

【2 放課後児童健全育成事業】

計画値と利用実績に乖離があることから修正を行います

《見直し理由》

最新の児童推計の値により量の見込みを算出し直し、利用実績を勘案して確保の内容を見直します。

《量の見込み及び確保方策の見直しに当たっての考え方》

国が示す量の見込みの算出方法に基づき、2号認定の児童推計及び利用実績に基づいて算出した値を見込み量とします。

《計画値と見直し後》

【全市】

(単位：人)

	現行計画		⇒	見直し後	
	令和5年度	令和6年度		令和5年度	令和6年度
① 量の見込み	4,857	4,869		4,616	4,672
1年生	1,605	1,618		1,599	1,557
2年生	1,420	1,420		1,320	1,416
3年生	1,108	1,101		1,030	1,023
4年生	499	503		461	468
5年生	165	165		146	153
6年生	60	62		60	55
②確保の内容	6,040	6,160		5,944	6,124
②-①	1,183	1,291		1,328	1,452

※国が示す量の見込みの算出方法について（抜粋）

(1) 各年度の放課後児童クラブの小学校1年生の利用者は、前年度における5歳児のうち、2号認定を受けると見込まれる者及び幼稚園における預かり保育の定期利用が見込まれる者(2号認定による幼稚園における預かり保育の定期利用を除く。)が潜在的な利用者となると考えられるため、これらの者に係る量の見込みも勘案し、適切に見込むこと。(中略)

また、小学校2年生以上の利用者については、学年ごとの利用率の増加状況や小学校1年生から逡減する割合等の実績を見ながら、量の見込みを算出すること。

(2) 保育所等を利用する保護者の中には、終業後に帰宅する時刻が小学校の授業の終了時刻よりも早い例があるなど、その一定数は放課後児童クラブを利用しないと考えられることから、保護者の就業状況の傾向も勘案しながら、例えば、前年度における5歳児のうち、2号認定を受ける見込みの者及び幼稚園における預かり保育(定期利用)の利用が見込まれる者の8割程度と見込むなど、一定割合を減じたものを小学校1年生の量の見込みとして設定することも考えられること。

【小学校区別】※ 必要量を確保している小学校区は、“0”表示（0=不足量 > 0）
（単位：人）

		現行計画			見直し後	
		令和5年度	令和6年度		令和5年度	令和6年度
砥堀 01	① 量の見込み（利用児童数）	60	63	⇒	54	58
	② 確保の内容	93	93		53	93
	不足量	0	0		▲ 1	0
水上 02	① 量の見込み（利用児童数）	85	86	⇒	70	72
	② 確保の内容	86	86		86	86
	不足量	0	0		0	0
増位 03	① 量の見込み（利用児童数）	67	67	⇒	47	48
	② 確保の内容	99	99		59	59
	不足量	0	0		0	0
広峰 04	① 量の見込み（利用児童数）	102	97	⇒	88	86
	② 確保の内容	119	119		119	119
	不足量	0	0		0	0
城北 05	① 量の見込み（利用児童数）	80	80	⇒	70	71
	② 確保の内容	98	98		98	98
	不足量	0	0		0	0
野里 06	① 量の見込み（利用児童数）	50	52	⇒	55	60
	② 確保の内容	45	85		45	65
	不足量	▲ 5	0		▲ 10	0
城乾 07	① 量の見込み（利用児童数）	55	49	⇒	53	49
	② 確保の内容	53	53		53	53
	不足量	▲ 2	0		0	0
城西 08	① 量の見込み（利用児童数）	89	85	⇒	79	77
	② 確保の内容	86	86		86	86
	不足量	▲ 3	0		0	0
安室東 09	① 量の見込み（利用児童数）	70	68	⇒	65	66
	② 確保の内容	68	68		68	68
	不足量	▲ 2	0		0	0
安室 10	① 量の見込み（利用児童数）	87	86	⇒	83	82
	② 確保の内容	90	90		90	90
	不足量	0	0		0	0
高岡 11	① 量の見込み（利用児童数）	105	106	⇒	85	83
	② 確保の内容	119	119		119	119
	不足量	0	0		0	0

(人)

		現行計画			見直し後	
		令和5年度	令和6年度		令和5年度	令和6年度
高岡西 12	① 量の見込み (利用児童数)	88	88	⇒	81	81
	② 確保の内容	83	123		83	123
	不足量	▲ 5	0		0	0
曾左 13	① 量の見込み (利用児童数)	84	80	⇒	77	73
	② 確保の内容	120	120		120	120
	不足量	0	0		0	0
峰相 14	① 量の見込み (利用児童数)	37	36	⇒	46	45
	② 確保の内容	68	68		68	68
	不足量	0	0		0	0
白鳥 15	① 量の見込み (利用児童数)	45	45	⇒	41	42
	② 確保の内容	80	80		80	80
	不足量	0	0		0	0
青山 16	① 量の見込み (利用児童数)	89	90	⇒	87	88
	② 確保の内容	95	95		95	95
	不足量	0	0		0	0
太市 17	① 量の見込み (利用児童数)	10	10	⇒	14	13
	② 確保の内容	24	24		24	24
	不足量	0	0		0	0
東 18	① 量の見込み (利用児童数)	42	40	⇒	35	35
	② 確保の内容	40	40		40	40
	不足量	▲ 2	0		0	0
城東 19	① 量の見込み (利用児童数)	79	82	⇒	55	58
	② 確保の内容	106	106		106	106
	不足量	0	0		0	0
白鷺 20	① 量の見込み (利用児童数)	87	87	⇒	100	103
	② 確保の内容	103	103		103	103
	不足量	0	0		0	0
船場 21	① 量の見込み (利用児童数)	66	66	⇒	65	63
	② 確保の内容	85	85		85	85
	不足量	0	0		0	0

(人)

		現行計画			見直し後	
		令和5 年度	令和6 年度		令和5年 度	令和6年 度
城陽 22	① 量の見込み (利用児童数)	114	119	⇒	131	133
	② 確保の内容	149	149		149	149
	不足量	0	0		0	0
手柄 23	① 量の見込み (利用児童数)	97	99	⇒	93	94
	② 確保の内容	101	101		101	101
	不足量	0	0		0	0
荒川 24	① 量の見込み (利用児童数)	152	161	⇒	136	147
	② 確保の内容	168	168		168	168
	不足量	0	0		0	0
八木 25	① 量の見込み (利用児童数)	9	9	⇒	19	17
	② 確保の内容	32	32		32	32
	不足量	0	0		0	0
系引 26	① 量の見込み (利用児童数)	137	137	⇒	136	141
	② 確保の内容	150	150		150	150
	不足量	0	0		0	0
白浜 27	① 量の見込み (利用児童数)	79	79	⇒	73	73
	② 確保の内容	79	79		79	79
	不足量	0	0		0	0
妻鹿 28	① 量の見込み (利用児童数)	41	42	⇒	26	27
	② 確保の内容	45	45		45	45
	不足量	0	0		0	0
高浜 29	① 量の見込み (利用児童数)	163	163	⇒	181	182
	② 確保の内容	175	175		175	175
	不足量	0	0		▲ 6	▲ 7
飾磨 30	① 量の見込み (利用児童数)	149	151	⇒	108	111
	② 確保の内容	169	169		169	169
	不足量	0	0		0	0
津田 31	① 量の見込み (利用児童数)	108	117	⇒	103	111
	② 確保の内容	120	120		120	120
	不足量	0	0		0	0
英賀保 32	① 量の見込み (利用児童数)	144	152	⇒	147	153
	② 確保の内容	138	178		138	178
	不足量	▲ 6	0		▲ 9	0

(人)

		現行計画			見直し後	
		令和5年度	令和6年度		令和5年度	令和6年度
八幡 33	① 量の見込み (利用児童数)	86	88	⇒	121	125
	② 確保の内容	90	90		110	130
	不足量	0	0		▲ 11	0
広畑 34	① 量の見込み (利用児童数)	72	78	⇒	74	82
	② 確保の内容	80	80		80	80
	不足量	0	0		0	▲ 2
広畑 第二 35	① 量の見込み (利用児童数)	154	158	⇒	148	153
	② 確保の内容	178	178		178	178
	不足量	0	0		0	0
大津 36	① 量の見込み (利用児童数)	108	104	⇒	111	106
	② 確保の内容	116	116		116	116
	不足量	0	0		0	0
南大津 37	① 量の見込み (利用児童数)	28	28	⇒	24	24
	② 確保の内容	68	68		68	68
	不足量	0	0		0	0
大津茂 38	① 量の見込み (利用児童数)	152	154	⇒	138	142
	② 確保の内容	155	155		155	155
	不足量	0	0		0	0
網千 39	① 量の見込み (利用児童数)	77	77	⇒	68	68
	② 確保の内容	101	101		101	101
	不足量	0	0		0	0
網千西 40	① 量の見込み (利用児童数)	27	27	⇒	44	43
	② 確保の内容	53	53		53	53
	不足量	0	0		0	0
勝原 41	① 量の見込み (利用児童数)	125	125	⇒	111	114
	② 確保の内容	126	126		126	126
	不足量	0	0		0	0
旭陽 42	① 量の見込み (利用児童数)	86	86	⇒	63	64
	② 確保の内容	120	120		80	80
	不足量	0	0		0	0
余部 43	① 量の見込み (利用児童数)	59	58	⇒	59	57
	② 確保の内容	67	67		67	67
	不足量	0	0		0	0

(人)

		現行計画			見直し後	
		令和5 年度	令和6 年度		令和5年 度	令和6年 度
船津 44	① 量の見込み (利用児童数)	36	34	⇒	17	16
	② 確保の内容	60	60		60	60
	不足量	0	0		0	0
山田 45	① 量の見込み (利用児童数)	19	18	⇒	15	15
	② 確保の内容	119	119		119	119
	不足量	0	0		0	0
豊富 46	① 量の見込み (利用児童数)	25	22	⇒	30	27
	② 確保の内容	61	61		61	61
	不足量	0	0		0	0
谷内 47	① 量の見込み (利用児童数)	9	8	⇒	7	7
	② 確保の内容	31	31		31	31
	不足量	0	0		0	0
谷外 48	① 量の見込み (利用児童数)	67	67	⇒	56	56
	② 確保の内容	85	85		85	85
	不足量	0	0		0	0
花田 49	① 量の見込み (利用児童数)	72	72	⇒	65	67
	② 確保の内容	85	85		85	85
	不足量	0	0		0	0
御国野 50	① 量の見込み (利用児童数)	108	105	⇒	96	92
	② 確保の内容	110	110		110	110
	不足量	0	0		0	0
四郷 51	① 量の見込み (利用児童数)	47	45	⇒	30	30
	② 確保の内容	80	80		80	80
	不足量	0	0		0	0
別所 52	① 量の見込み (利用児童数)	85	88	⇒	116	121
	② 確保の内容	105	105		109	129
	不足量	0	0		▲ 7	8
的形 53	① 量の見込み (利用児童数)	49	48	⇒	41	41
	② 確保の内容	53	53		53	53
	不足量	0	0		0	0
大塩 54	① 量の見込み (利用児童数)	51	51	⇒	49	52
	② 確保の内容	82	82		82	82
	不足量	0	0		0	0

(人)

		現行計画			見直し後	
		令和5年度	令和6年度		令和5年度	令和6年度
林田 55	① 量の見込み (利用児童数)	28	28	⇒	26	26
	② 確保の内容	52	52		52	52
	不足量	0	0		0	0
伊勢 56	① 量の見込み (利用児童数)	11	11	⇒	18	16
	② 確保の内容	45	45		45	45
	不足量	0	0		0	0
家島 57	① 量の見込み (利用児童数)	0	0	⇒	0	0
	② 確保の内容					
	不足量	0	0		0	0
坊勢 58	① 量の見込み (利用児童数)	0	0	⇒	0	0
	② 確保の内容					
	不足量	0	0		0	0
置塩 59	① 量の見込み (利用児童数)	14	14	⇒	26	26
	② 確保の内容	44	44		44	44
	不足量	0	0		0	0
古知 60	① 量の見込み (利用児童数)	18	17	⇒	17	16
	② 確保の内容	25	25		25	25
	不足量	0	0		0	0
前之庄 61	① 量の見込み (利用児童数)	18	18	⇒	11	12
	② 確保の内容	45	45		45	45
	不足量	0	0		0	0
筋野 62	① 量の見込み (利用児童数)	11	11	⇒	12	12
	② 確保の内容	36	36		36	36
	不足量	0	0		0	0
上菅 63	① 量の見込み (利用児童数)	13	13	⇒	11	12
	② 確保の内容	30	30		30	30
	不足量	0	0		0	0
菅生 64	① 量の見込み (利用児童数)	35	32	⇒	36	33
	② 確保の内容	39	39		39	39
	不足量	0	0		0	0
香呂 65	① 量の見込み (利用児童数)	73	72	⇒	73	74
	② 確保の内容	101	101		101	101
	不足量	0	0		0	0

(人)

		現行計画			見直し後	
		令和5年度	令和6年度		令和5年度	令和6年度
中寺 66	① 量の見込み (利用児童数)	73	72	⇒	53	52
	② 確保の内容	79	79		79	79
	不足量	0	0		0	0
香呂南 67	① 量の見込み (利用児童数)	9	8	⇒	9	9
	② 確保の内容	40	40		40	40
	不足量	0	0		0	0
安富南 68	① 量の見込み (利用児童数)	43	41	⇒	36	39
	② 確保の内容	63	63		63	63
	不足量	0	0		0	0
安富北 69	① 量の見込み (利用児童数)	12	12	⇒	15	14
	② 確保の内容	43	43		43	43
	不足量	0	0		0	0

民間参入により確保を見込む量

(人)

	現行計画		⇒	見直し後	
	令和5年度	令和6年度		令和5年度	令和6年度
確保の量	287	287		287	287



令和6年度をピークに利用児童数が減少すると見込まれるクラブ

【3 子育て短期支援事業】

計画値と実績に乖離があることから、下方修正を行います

《見直し理由》

令和2年度及び令和3年度の年間延べ利用児童数の実績が、事業計画における量の見込みと大きく乖離しており、実際の利用状況等を踏まえると、事業計画期間内に量の見込みに達することが見込まれないため見直しを行います。

《計画値》

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み (年間延べ利用児童数)	2,830	2,773	2,720	2,666	2,611
②確保の内容 (年間延べ利用児童数)	2,830	2,773	2,720	2,666	2,611

(人日)

《実績と見直し》

	実績		推計	見直し	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み (年間延べ利用児童数)	2,830	2,773	460	460	460
②確保の内容 (年間延べ利用児童数)	226	190	460	460	460

(人日)

※乳児院3か所、児童養護施設6か所及び母子支援施設2か所で実施

《量の見込み及び確保方策の見直しに当たっての考え方》

現状の利用実績を踏まえた値を見込み量とします。

【4 養育支援訪問事業】

実績が量の見込みを上回っていることから、上方修正を行います

《見直し理由》

令和3年度の年間延べ利用対象者数の実績が、事業計画における量の見込みを上回っており、今後も継続的な利用が見込まれるため、量の見込み、確保の内容について見直しを行います。

《計画値》

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み					
年間訪問回数（回）	800	800	800	800	800
対象者数（人）	36	36	36	36	36
②確保の内容					
年間訪問回数（回）	800	800	800	800	800
対象者数（人）	36	36	36	36	36



《実績と見直し》

	実績		推計	見直し	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み					
年間訪問回数（回）	800	800	1,992	1,992	1,992
対象者数（人）	36	36	52	52	52
②確保の内容					
年間訪問回数（回）	755	1302	1,992	1,992	1,992
対象者数（人）	29	37	52	52	52

※通告や各種相談事業を通じて把握したケースについて、保護者に必要性を確認し、要保護児童対策地域協議会の個別ケース検討会議等の協議を経て派遣の要否を決定。

《量の見込み及び確保方策の見直しに当たっての考え方》

現状の派遣実数を踏まえた値を見込み量とします。

【5 一時預かり事業】

(幼稚園等における在園児を対象とした一時預かり(預かり保育))

実績が量の見込みを上回っていることから、上方修正を行います

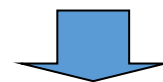
《見直し理由》

令和2年度及び令和3年度の年間延べ利用児童数の実績が、事業計画における量の見込みを大きく上回っており、今後も継続的な利用が見込まれるため、量の見込み、確保の内容について見直しを行います。

《計画値》

(人日)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み (年間延べ利用児童数)	12,474	12,077	11,921	11,661	11,431
②確保の内容 (年間延べ利用児童数)	12,474	12,077	11,921	11,661	11,431



《実績と見直し》

(人日)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み (年間延べ利用児童数)	12,474	12,077	71,315	74,397	77,049
②確保の内容 (年間延べ利用児童数)	69,795	70,220	71,315	74,397	77,049

《量の見込み及び確保方策の見直しに当たっての考え方》

現状の年間利用日数を踏まえた値を見込み量とします。

【6 病児・病後児保育事業】

利用実績の伸びが少ないことなどから、下方修正を行います

《見直し理由》

働き方改革や新型コロナウイルスの影響等により利用実績が減少していることから、需要は計画の数値より低いと思われるため、見直しを行います。

《計画値》

(人日)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み (年間延べ利用児童数)	4,200	4,200	5,600	5,600	5,600
②確保の内容 (年間延べ利用児童数)	4,200	4,200	5,600	5,600	5,600



《実績と見直し》

(人日)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み (年間延べ利用児童数)	4,200	4,200	3,400	3,400	3,400
②確保の内容 (年間延べ利用児童数)	3,167	3,089	3,400	3,400	3,400

《量の見込み及び確保方策の見直しに当たっての考え方》

平成30年度の確保数である3,400人日を見込み数とします

【7 その他】

・多様な事業者の参入促進・能力活用事業

令和3年度から、小学校就学前の子どもを対象とした多様な集団活動事業の利用料に関する支援を実施しています。

このページは白紙です